

新型コロナウイルスワクチン接種



新型コロナウイルスワクチン接種についてお知らせします。

問保健センター ☎995-3381

12歳から17歳までの方への3回目接種（追加接種）

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種（追加接種）の対象年齢が18歳以上から12歳以上に引き下げられました。3回目接種（追加接種）は、2回目接種完了から6カ月後となります。接種券（クーポン券）については、4月15日から順次発送します。接種券（クーポン券）が届き次第、八潮市専用予約サイト（<https://yashio.hbf-rsv.jp/>）またはコールセンター（☎0570-200-814）から予約することができます。

予約代行窓口について

保健センターでは、引き続き予約代行窓口を開設しています。ご自身で予約することが難しい方は、接種券（クーポン券）をお持ちのうえ、保健センターへお越しください。

新たに八潮市に転入された方へ

市外や海外から新たに八潮市に転入し、ワクチン接種を希望される方は、保健センターに申請書（保健センターまたは市ホームページから入手）の提出が必要です。※国が定めるワクチン接種の実施期間は、令和4年9月30日までとされています。

●1・2回目接種

対5歳以上の方

提出書類 新型コロナワクチン新接種券発行申請書兼接種記録確認同意書（転入者用）※前住所地の接種券（クーポン券）の原本を添付（お持ちの方のみ）。

●3回目接種

対2回目接種を完了した12歳以上の方

提出書類 接種券発行申請書（新型コロナウイルス感染症）【3回目接種用】※1・2回目の接種記録が分かるもの（予防接種済証、接種記録書または接種証明書など）の写しを添付（お持ちの方のみ）。

公共下水道に早めの接続を



公共下水道は、衛生的なまちづくりに欠かせない施設です。

公共下水道が整備されると、清潔で快適な水洗トイレが使えるようになり、蚊やハエの発生しにくい、住みよいきれいなまちになります。

令和4年4月1日現在、公共下水道を使用できる区域は約865ヘクタール、下水道普及率は約79パーセントになりました。

問下水道課 ☎422

4月1日から新たに使用できる区域

八條・鶴ヶ曽根・南後谷・二丁目・木曽根・南川崎・大瀬・古新田・坊のそれぞれ一部。
※公共下水道整備状況図は市ホームページをご覧ください。

公共下水道を使用できる区域内の皆さんは、処理開始の日から1年以内に、下水道に接続することが、条例などで義務づけられています（ただし、特別な事情がある場合は、この期間を延長することができます）。

※下水道の接続工事は、市の指定工事店でなければなりません。
必ず市の指定工事店へ依頼してください。

受益者負担金

4月1日から新たに公共下水道を使用できる土地については、令和4年度受益者負担金の賦課対象となります。対象となる方には、内容確認・納付方法などについて個別に通知します。

なお、すでに納期が過ぎている負担金の納付がまだお済みでない方は、すみやかに納付してください。

下水道の正しい使い方

大切な下水道管を傷めたり、詰まらせたりしないために次のことを守りましょう。

- ・台所のゴミや油は流さない。
- ・水洗トイレにはトイレットペーパー以外の生活用品は流さない。
- ・有害な物質や危険物は絶対に流さない。

貸付・補助制度

| | |
|--------------------|---|
| 水洗便所等 改造資金貸付 | 貸付金の限度額…40万円（無利子） 返済方法…貸付を受けた翌月から毎月1万円 |
| 雨水貯留施設設置費の 補助制度 | 既存浄化槽（単独・合併浄化槽）の改造 補助額…8万円 |
| | 市販の雨水貯留槽の設置 補助額…費用の2分の1以内（限度額2万5千円） |

市政の執行状況

令和4年第1回市議会定例会が2月28日から3月18日まで開催され、市長が開会初日に施政方針および前定例会以降の市政の執行状況の概要について報告しました（一部抜粋。全文については、市ホームページに記載）。

問企画経営課 ☎885

〈主な事業〉

教育文化・コミュニティ～学びとつながりを大切にするまち～

- ・1月10日、八潮メセナで、令和4年八潮市成人式を3部に分けて開催し、合計584人が参加
- ・1月18日、八潮市学校給食ビジョン策定支援業務の委託契約を締結
- ・2月3日、令和4年度から令和5年度までの小・中学校の学校給食事業において、安全安心な学校給食品を購入するため、公募型プロポーザルを実施し、2月10日に優先交渉権者を決定



成人式

健康福祉・子育て～誰もがいきいきと暮らせるまち～

- ・2月18日、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金に係る確認関係書類を非課税世帯7,293世帯に送付し、受付を開始
- ・新型コロナウイルスワクチン接種について、2回の接種を終了した方に、12月から3回目の追加接種を開始

防災・防犯・消防・救急～誰もが安全で安心して暮らせるまち～

- ・1月26日、(福)八潮市社会福祉協議会と「災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定」を締結

産業経済・観光～地域の特性を活かしたにぎわいと活力のあるまち～

- ・1月14日から、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う農産物の価格下落や変動などの影響を受けた市内農業経営者への支援として、「八潮市農業経営者支援給付金」の申請受付を開始
- ・1月31日、八潮市優良技術者・技能者として1人の方を表彰するとともに、1製品を八潮ブランドとして認定
- ・緊急経済対策による市内事業者への支援として、中小企業向け小口資金融資等の利子補給制度において、令和3年の利子補給率を100パーセントに引き上げて実施

都市基盤・環境～快適でやすらぎと潤いのあるまち～

- ・2月18日、市と協定を締結した事業者との協働により、コミュニティサイクルの実証実験を開始

新公共経営～協働で経営する自主・自律のまち～

- ・2月24日、地域の発展や市民サービスの向上を図ることを目的として「八潮市と日本薬科大学との包括連携に関する協定」を締結



協定締結式